

イザヤ書

重荷を負う。一 安息 休む。
かゆき 一 水。

天の門をつくらひて主一枚い 知意
傳傳 一 聖心 愚か

論ぜよ。

主と煩わす 重荷

43

- 22 ところがヤコブよ、あなたは私を呼ばなかつた。
イスラエルよ、あなたは私をうとんじた。
23 あなたは煙祭の羊を私に持つてこなかつた。
また犠牲をもつてあなたを煩わさなかつた。
私は供え物の重荷をあなたに負わせなかつた。
また乳香をもつてあなたを煩わさなかつた。
24 あなたは金を出して、
私のために菖蒲を買わず、
犠牲の脂肪を供えて、私を飽かせず、
かえつて、あなたの罪の重荷を私に負わせ、
あなたの不義をもつて、私を煩わせた。
25 私こそ、私自身のために
あなたのとがを消す者である。
私は、あなたの罪を心にとめない。

zakar

40.
ヨハエ山

- 論ぜよ。
- 26 あなたは、自分の正しいことを証明するために
自分のことを述べて、私に思い出させよ。
われわれは共に論じよう。
27 あなたの遠い先祖は罪を犯し、
あなたの仲保者らは私にそむいた。
28 ソれゆえ、私は聖所の君たちを汚し、
ヤコブを全き滅びに私、
イスラエルをののしらしめた。
- 6 主、イスラエルの王、イスラエルをあがなう者、
万軍の主はこう言われる、
「私は初めであり、私は終りである。
7 されど、私はほかに神はない。
その者はそれを示し、またそれを告げ、
わが前に言いつらねよ。
だれか私が等しい者があるか。
その者はそれを聞かせなかつたか、
8 恐れはならない、またおののいてはならない。
私はこの事を背から、
あなたがたに聞かせなかつたか。
また告げなかつたか。
あなたのたはわが証人である。
私のほかに神があるか。
私のほかに岩はない。
私はそのあることを知らない」。

おけたとおりに

おけた。因やせ子。

44

- 1 しかし、わがしもベヤコブよ、
私が選んだイスラエルよ、いま聞け。
2 あなたを造り、あなたを胎内に形造り、
あなたを助ける主はこう言われる、
「わがしもベヤコブよ、
私が選んだエシュルンよ、恐れるな。
私は、かわいた地に水を注ぎ、

- 干からびた地に流れをそそぎ、
わが靈をあなたの子らにそそぎ、
わが恵みをあなたの子孫に与えるからである。
4 こうして、彼らは水の中の草のように、
流れのほとりの柳のように、生え育つ。
5 ある人は「私は主のものである」と言い、
ある人はヤコブの名をもつて自分を呼び、
またある人は「主のものである」と手にしるして、
イスラエルの名をもつて自分を呼ぶ」。



偶像とつくりはじめ 死んでほしい

知恵がない一死ん



44

- 9 偶像を造る者は皆むなしく、彼らの喜ぶところのものは、なんの役にも立たない。その信者は見ることもなく、また知ることもない。ゆえに彼らは恥を受ける。
- 10 だがが神を造り、またなんの役にも立たない偶像を鋸たか。
- 11 見よ、その仲間は恥辱を受ける。その細工人らは人間にすぎない。彼らが皆集まつて立つとき、恐れて共に恥じる。
- 12 鉄の細工人はこれを造るのに炭の火をもつて細工し、鎌をもつてこれを造り、強い腕をもつてこれを鍛える。彼が飢えれば力は衰え、水を飲まなければ疲れはてる。
- 13 木の細工人は線を引き、鉛筆でえがき、かんなで削り、コンバスでえがき、それを人の美しい姿にしたがつて人の形に造り、家の中に安置する。
- 14 彼は香柏を切り倒し、あるいはかしの木、あるいはかしわの木を選んで、それを林の木の中で強く育てる。あるいは香柏を植え、雨にそれを育てさせる。
- 15 こうして人はその一部をとつて、たきぎとし、これをもつて身を暖め、またこれを燃やしてパンを焼き、また他の一部を神に造つて好み、刻んだ像に造つてその前にひれ伏す。
- 16 その半ばは火に燃やし、その半ばで肉を煮て食べ、あるいは肉をあぶつて食べ飽き、また身を暖めて言う、「ああ、暖まつた、熱くなつた」と。
- 17 そしてその余りをもつて神を造つて偶像とし、その前にひれ伏して好み、これに折つて、「あなたはわが神だ、私を救え」と言う。
- 18 これらの人は知ることがなく、また悟ることがない。その目はふさがれて見ることをできず、その心は鈍くなつて悟ることができない。
- 19 その心のうちに思うことをせず、また知識がなく、悟りがないために、「私はその半ばを火に燃やし、またその炭火の上でパンを焼き、肉をあぶつて食べ、その残りの木をもつて憎むべきものを造るのか。木のはしくれの前にひれ伏すのか」と言う者もない。
- 20 彼は灰を食い、迷った心に惑わされて、おのれを救うことができず、また「わが右の手に偽りがあるではないか」と言わない。

預言 vs 傷預言

44:13

- 21 ヤコブよ、イスラエルよ、これらの事を心にとめよ。
- 22 私はあなたのとがを雲のように吹き払い、あなたの罪を轟のように消した。
- あなたはわがしもべだ。
私はあなたを忘れない。
- 23 天よ、歌え、主がこの事をなされたから。
私はあなたをあがなつたから。
- 24 イスラエルよ、私はあなたを忘れない。
あなたはわがしもべだ。
- 25 もろもろの山よ、林およびその中のもろもろの木よ、声を放つて歌え。
- 26 地の深き所よ、呼ばわれ。
- 27 あなたを胎内に造られた主はこう言われる、私は主である。私はよろずの物を造り、ただ私がだけが天をのべ、地をひらき、——だれが私と共にいたか——
- 28 賢い者をうしろに退けて、その知識を愚かにする。
- 29 私は、わがしもべの言葉を遂げさせ、わが使の計りごとを成らせ、エルサレムについては、「これは民の住む所となる」と言い、ユダのもろもろの町については、「ふたたび建てられる、私はその荒れ跡を興そう」と言い、
- 30 また淵については、「かわけ、私はあなたのもろもろの川を干す」と言い、またクロスについては、「彼はわが牧者、わが目的をことごとなし遂げる」と言い、エルサレムについては、「ふたたび建てられる」と言い、神殿については、「あなたの基がすえられる」と言う」。

町を再建する

(モハヤコブさあがまう

zakav

14 主はこう言われる。

「エジプトの富と、エチオピヤの商品と、

だけの高いセバビととは

あなたに来て、あなたのものとなり、あなたに従い、
彼らは鎮につながれて来て、あなたの前にひれ伏し、

あなたに願つて言う、

「神はただあなたと共にいまし、

このほかに神はなく、ひとりもない」」。

15 イスラエルの神、救主よ、

まことに、あなたは

ご自分で隠しておられる神である。

16 偶像を造る者は恥辱を負い、はずかしめを受け、

ともに、あわてふためいて退く。

しかし、イスラエルは主に救われて、

とこしえの救を得る。

あなたがたは世々かぎりなく、

恥を負わず、はずかしめを受けない。

18 天を創造された主、すなわち神であつて、

また地をも造り成し、これを堅くし、

いたずらにこれを創造されず、

これを人のすみかに造られた主はこう言われる、

19 私は主である、私のほかに神はない。

私は隠れたところ、地の暗い所で語らず、

ヤコブの子孫に

「私を尋ねるのはむだだ」と言わなかつた。

主なる私は正しい事を語り、

ヤコブの子孫に

「私を尋ねるのはむだだ」と言わなかつた。

20 もろもろの国からがれてきた者よ、

集まつてきて、共に近寄れ。

木像をない、

まつすぐな事を告げる。

21 あなたがたの言い分を持つてきて述べよ。

また共に相談せよ。

この事をだれがいにしえから示したか。

だれが昔から告げたか。

私、すなわち主ではなかつたか。

まつすぐな事を告げる。

22 地の果なるもろもろの人よ、

私を仰ぎのぞめ、そうすれば救われる。

23 私は神であつて、ほかに神はないからだ。

私は自分をさして誓つた。

私の口から出た正しい言葉は帰ることがない、

『すべてのひざはわが前にかがみ、

すべての舌は誓いをたてる』。

24 人は私について言う、

正義と力とは主にのみある」と。

人々は主にきたり、

主にむかつて怒る者は皆恥を受ける。

しかしイスラエルの子孫は皆

主によつて勝ち誇ることができる」。

主は万軍の主

創造主　わざわい

おと呼びへいはくアハ

知子「私は主で汝。
ほかに神はいなし」

- 11 イスラエルの聖者、
- 12 イスラエルを造られた主はこう言われる、「あなたがたは、わが子らについて私に問い合わせ、またわが手のわざについて私に命ずるのか。私は手をもつて天をのべ、
- 13 私は彼のすべての道をまつすぐにしよう。彼はわが町を建て、その上に人を創造した。その万軍を指揮した。私は義をもつてクロスを起した。私が捕囚を価のためでなく、また報いのためでもなく解き放つ」と

- 14 私は彼のすべての道をまつすぐにしよう。彼はわが町を建て、その上に人を創造した。その万軍を指揮した。私は義をもつてクロスを起した。私が捕囚を価のためでなく、また報いのためでもなく解き放つ」と

義子み放主は他になし

國とが主の放てゆみ

油注者　クロス

おと呼びへいはく主を知子。

偶傳

言ひ方を述べよ

- 1 神は主である、私のほかに神はない。
- 2 私は光をつくり、また暗きを創造し、繁栄をつくり、またわざわいを創造する。
- 3 私は主である、私のほかに神はない。
- 4 私はあなたを強くする。
- 5 私は主である。
- 6 これは日の出る方から、また西の方から、人々が私のほかに神のないことを知るようになるためである。
- 7 私は主である、私のほかに神はない。
- 8 天よ、上より水を注げ、雲は義を降らせよ。
- 9 地は開けて敷を生じ、また義をも、生えさせよ。
- 10 粘土は陶器師にむかつておのれを造つた者と争う者はわざわいだ。
- 11 粘土は陶器師にむかつて、陶器が陶器師と争うように、おのれを造つた者と争う者はわざわいだ。
- 12 粘土は陶器師にむかつて、あなたは何を造るか」と言い、あるいは「あなたの造つた物には手がない」と言うだろうか。
- 13 父にむかつて「あなたは、なぜ子をもうけるのか」と言い、あるいは女にむかつて「あなたは、なぜ産みの苦しみをするのか」と言う者はわざわいだ」。

- 14 私はイスラエルの聖者、
- 15 イスラエルを造られた主はこう言われる、「あなたがたは、わが子らについて私に問い合わせ、またわが手のわざについて私に命ずるのか。私は手をもつて天をのべ、
- 16 私は彼のすべての道をまつすぐにしよう。彼はわが町を建て、その上に人を創造した。その万軍を指揮した。私は義をもつてクロスを起した。私が捕囚を価のためでなく、また報いのためでもなく解き放つ」と



偶像は重荷

偶像

- 1 ベルは伏し、ネボはかがみ、
彼らの像は獸と家畜との上にある。
あなたがたが持ち歩いたものは荷となり、
疲れた獸の重荷となつた。
- 2 彼らはかがみ、彼らは共に伏し、
重荷となつた者を救うことができず
かえつて、自分は捕われて行く。
- 3 「ヤコブの家よ、
イスラエルの家の残つたすべての者よ、
生れ出た時から、私に負われ、
胎を出た時から、私に持ち運ばれた者よ、
私に聞け。
- 4 私はあなたがたの年老いるまで変らず、
白髪となるまで、あなたがたを持ち運ぶ。
私は造つたゆえ、必ず負い、
持ち運び、かつ救う。
- 5 あなたがたは、私をだれにたぐい、
だれと等しくし、だれにくらべ、
かつなぞらえようとするのか。
- 6 彼らは袋からこがねを注ぎ出し、
はかりをもつて、しろがねをはかり、
金細工人を雇つて、それを神に造らせ、
これにひれ伏して拝む。
- 7 彼らはこれをもたげて肩に載せ、
持つて行つて、その所に置き、そこに立たせる。
これはその所から動くことができない。
人がこれに呼ばわつても答えることができない。
また彼をその悩みから救うことができない。

救うことやさきよい 偶像

すこに。ハジルズ?

- 8 あなたがたはこの事をおぼえ、よく考えよ。
そむける者よ、この事を心にとめよ、
9 にしえよりこのかたの事をおぼえよ。
○ 私は神である、私のほかに神はない。
- 10 私は終りの事を初めから告げ、
まだなされない事を昔から告げて言う、
「私の計りごとは必ず成り、
わが目的をことごとくなし遂げる」と。
- 11 私は東から猛禽を招き、
遠い国からわが計りごとを行ふ人を招く。
私はこの事を語つたゆえ、必ずこさせる。
私はこの事をはかつたゆえ、必ず行う。
- 12 心をかたくなにして、教に遠い者よ、
私が聞け。
- 13 私はわが救を近づかせるゆえ、
その来ることは遠くない。
わが救はおそくない。
私は救をシオンに与え、
わが栄光をイスラエルに与える」。

告げたとぶりに

zakar

主にいざ。H6098

Isa 11:2

